

ニュースレター 2021年5月号



Contents:

本号の内容：

[ニュース要約](#)

[記事・解説](#)

[各国部会](#)



日本部会：英文ジャーナル『A.I.P.P.I.』2021年3月号（Vol 46, No.2）

日本部会の英文ジャーナル『A.I.P.P.I.』2021年3月号（Vol 46, No.2）が、お読みいただけるようになりました。本部ウェブサイトの会員ポータルへログインして“Member Offers”からご覧ください。

日本部会では、我が国の知的財産制度に関する情報を海外へ発信するため、英文の隔月誌『A.I.P.P.I.』を1965年より発行してきました。

AIPPI 会員であれば、各号のすべての内容がオンラインで閲覧可能です（ダウンロードや印刷はできません）。世界各国の多くの会員の皆様に興味を持っていただければ幸いです。2021年1月号も、会員ポータルでお読みいただけます。

AIPPI JAPAN

阿部正俊



News Round-Up:

ニュース要約：

[AIPPI ポジションペーパー：TRIPS 協定と COVID-19 に関する権利放棄について](#)

AIPPI 本部 Standing Committee (SC) の [TRIPS](#) と [Pharma](#) は、一部の国が WTO に提案した、COVID-19 の予防・封じ込め・治療のための TRIPS 協定の一部規定に関する権利放棄について、Bureau の承認を得たポジションペーパーを作成しました。

[全文を読む](#)

[2020 年 AIPPI 年次報告書をリリースしました](#)

[AIPPI に関するニュース報道](#)

世界各地で AIPPI の活動がどのように報じられているかを紹介するページです（記事を読むために、登録や購読申込が必要な外部サイトもあります）。

ネットや紙媒体で AIPPI に関するニュースを見つけた場合は、publications@aippi.org までお知らせください。



Articles & Case Notes:

記事・解説：

[フェラーリ事件：現実が理論を超えるとき](#)

Bryan M. Kernitsky of Claro & Cia. Chile

自動車レース、特に F1 が好きで、4 月 18 日に由緒あるイモラ・サーキット（イタリア）で開催された「2021 年エミリア・ロマーニャグランプリ」に興奮した人々は、表彰式で互いを祝福し合う上位 3 名のドライバーが抱えていた大きなスパークリングワインのボトルに FERRARI のロゴが入っていたこと、そして、表彰台があるバルコニー下のフロアに敷かれた巨大な黒いカーペットにも同じロゴが白抜きで描かれ、テレビ画面一杯に映し出されたことに気づいたはずで



[続きを読む](#)

[イスラエル：特許の仮出願に向けた改正](#)

Dr Eyal Bressler, AIPPI (Israel) Group Reporter



イスラエル特許庁はこのほど、簡素な手続きと少ない費用による仮出願によって、特許法第 11 条に基づき、早期の出願日として認められるようにするための、特許規則の改正案を示しました。

[続きを読む](#)

[インド：あっさりと廃止された審判部](#)

Ms. Manisha Singh of Lex Orbis, India

知的財産権審判部（IPAB）は、知的財産法の国際的なハーモナイゼーションを視野に入れた、TRIPS 協定との整合化を図るための、特許法や商標法の改正を行う段階で、商標登録官の決定に対する不服を迅速に審理する仕組みとして導入されたものです。

[続きを読む](#)

[米国：Google v. Oracle の最高裁判決](#)

Bret Hrivnak, of Hahn Loeser, USA

最高裁は 4 月 5 日の注目すべき判決において、下級審の判決を破棄し、Google は、Oracle の Java コードの一部を複製して Android OS (Ops) を作成する際、米国著作権法を侵害していないという判断を示し、その際、Java コードの API (アプリケーション・プログラミング・インターフェース) に関する部分を複製することは、フェアユースとして許容され

るとしました。また、API が著作権保護の対象になるか否かという、より広い範囲に及ぶ問題については判断を避けました。



[続きを読む](#)

[日本：特許法等の一部改正](#)

勝沼国際特許事務所 勝沼宏仁

デジタル化、リモート・非接触など経済活動のあり方が大きく変化したことに対応するため、「特許法等の一部を改正する法律案」が 2021 年 3 月 2 日に閣議決定されました。

[続きを読む](#)

[米国：DABUS 事件の最新情報](#)

MaryAnne Armstrong, AIPPI (USA) Group Reporter

AI を発明者として米国特許出願に記載することに関する裁判の略式判決のため、USPTO と Stephen Thaler 氏の双方による口頭弁論が、2021 年 4 月 6 日にバージニア州東部地区連邦地方裁判所で行われました。Thaler v. Iancu, et al. (No. 1:20-cv-00903)

[続きを読む](#)

[欧州：コンピュータ実施方法に関する EPO の見解 - 拡大審判部審決 G1/19](#)

Laurence Loumes & Mathias Robert, of Plasseraud IP, France

2021 年 3 月 10 日、欧州特許庁 (EPO) 拡大審判部は、欧州特許条約 (EPC) に基づく、コンピュータ実施シミュレーションの特許適格性に関する、長く待ち望まれた判断を示しました。この審決は、コンピュータ実施方法全般に影響を及ぼします。原則として、発明性の判断には技術的な特徴のみが考慮され、数学アルゴリズム自体は非技術的なものとされているため、審決では、技術的特徴と非技術的特徴が含まれる発明において、一定の条件下では、非技術的特徴も、進歩性の判断にとって重要となり得るかどうかという問題が扱われました。

[続きを読む](#)

[ロシア：意匠によって拒絶された商標](#)

Vladimir Biriulin, President of AIPPI Russia

2018年8月22日、第35類および第39類の商品に関する商標出願（No.2018735909）が提出されました。審査官が調査を実施し、出願された商標は、その商標出願の優先日より前に特許された一連の工業意匠に紛らわしいほど似ていることが判明しました。それらの意匠特許は、2012年11月6日（No.89992）、2013年2月19日（No.89993）、および2006年5月8日（No.65655）に、Sony Computer Entertainment Inc.の名義で交付されていました。



[続きを読む](#)

[エクアドル：アンデス共同体における医薬特許の強制実施権](#)

Gabriel Kuri and María Cecilia Romoleroux (AIPPI National Group Reporter), of CorralRosales, Ecuador

特許ライセンスは原則として、特許権者（ライセンサー）と、発明を実施することを許可された人（ライセンシー）との間で自由に締結される契約によって付与されるものですが、例外的な場合、あるいは公益上の理由がある場合は、以下で解説する通り、法律に定める条件に基づき、当局の命令によって付与されます。

[続きを読む](#)



2021年10月15日～22日

カレンダーに印をつけておきましょう。今年中に開催されるオンラインイベントの中で、決して見逃してはならないのが、2021年AIPPIオンライン総会です。参加登録は6月に開始します。

プログラム

AIPPI 国際総会は、年に一度、世界中の会員が一堂に会して、知的財産分野における注目のテーマについて話し合う機会です。その中心となるのは、ご存知の通り、現時点で関心の高い知財のテーマを取り上げる [議題](#) ですが、その他、以下に挙げるようなテーマによる **12** のパネルセッションによって、総会のプログラムが埋まります。

- コロナ禍における強制実施権と TRIPS 協定の権利放棄
- 商標のエバーグリーン戦略 - 再出願に対する制約
- 代替医療 - 各法域における医薬品データの保護ルール
- ビデオゲーム - 著作権と意匠に関する問題
- 多国間発明での発明者適格
- 有罪か無罪か - プラットフォーム事業者の法的責任・セーフハーバー
- グローバルな特許ポートフォリオの管理
- 地理的表示 - 自国での保護から国際的な保護へ
- 優先権の譲渡
- 外国訴訟差止命令、外国訴訟差止命令に対する差止命令
- 1 年を 1 時間で - 欧州連合と米国の判例
- 均等論 - 先行技術による侵害の可能性

知財分野の仲間と有意義な話をしたい方は、総会参加者のために用意した双方向の AIPPI カフェにご参加ください。総会の期間中は、毎日 45 分の枠を 8 つ予定しています。「円卓」ごとに定員があり、それぞれ AIPPI 本部 Bureau の役員または SC のシニアメンバーが司会を務めます。知財に関する最新の課題（例：コロナ禍における強制実施権）から、マネージメントに関する重要なテーマ（例：在宅勤務のスタッフを管理する有効な方法）まで、円卓ごとにテーマが指定されます。互いから学び合うことで、通常のカクテルイベントよりも深くつながることができるでしょう。



AIPPI National and Regional News:

各国部会：

[AIPPI トルコ部会 - 理事会の新体制](#)

2021 年 3 月 29 日付で、理事会の新たなメンバーが選任されました。

[続きを読む](#)



[2021 年 AIPPI 中国部会 青年知的財産セミナー](#)

Hui Zhao, AIPPI Chinese Group, Beijing, China

2021 年 4 月 22、23 の両日、中国部会の青年知的財産セミナーが、110 名を超える参加者を迎えて、成功裏に開催されました。

[続きを読む](#)

[AIPPI パラグアイ部会：共催ウェビナー「知財と中小企業 - 中小企業の成功事例」](#)

Lorena Mersán, National Group Reporter, AIPPI Paraguay

2021 年 4 月 26 日、AIPPI パラグアイ部会は、世界知的所有権の日を記念し、米州知的財産協会 (ASIPI) およびパラグアイ知的財産代理人協会 (APAPI) と合同で、「知財と中小企業 - 中小企業の成功事例」というテーマのウェビナーを開催しました。技術、食、繊維の分野で成功を収めた中小企業 3 社の体験が紹介され、これらの企業から、Juan E. de Urraza 氏 (Possibilian Tech)、Mariela Ramirez 氏 (ASUKA)、Camila Vaz 氏・Olivia Cazal 氏 (Albertina) が講演しました。

イベントのパンフレットは[こちら](#)からご覧になれます。



[続きを読む](#)

[AIPPI イタリア部会 : Young Member グループの活動を独自に開始](#)

Chiara Pappalardo & Lorenzo Micacchi, Chairs of the Young AIPPI Members Italian Group

AIPPI 本部では、[YAC](#) (Yong Member Advisory Committee) が設置されましたが、イタリア部会は、Chiara Pappalardo および Lorenzo Micacchi という 2 名の会員のイニシアチブで始まった、Yong Member グループの活動を承認しました。

Yong Member グループには主として、新規の若い会員と近隣の会員を結びつけるメンター・プログラムを全国的に広めることと、新規の若い会員をイタリア部会の活動へ積極的に参加させるための、さまざまな企画を行うという 2 つの目標があります。

[続きを読む](#)



[AIPPI 中国部会 : ネット経済における商標実務に関するセミナー](#)

Mr. Yongjian LEI of Wanhuida Intellectual Property and Mr. Yakai SHI of Beijing DAKUN Law Firm, China

AIPPI 中国部会と杭州市にある浙江省知識産権研究サービスセンターの共催による、ネット経済における商標実務に関するセミナーが、2021 年 5 月 14 日の午後に行われました。杭州市は 2023 年 AIPPI 国際総会の開催予定地です。司法当局、行政当局、学界、産業界、法律・特許事務所など、全国から 100 名を超える参加がありました。今回のセミナーは、アリババグループの協賛をいただきました。

[続きを読む](#)

[フランス、ポーランド、ドイツの 3 部会によるセミナー](#)

Laurence Loumes, Plasseraud IP and AIPPI France National Group Reporter

2021 年 4 月 22 日、3 部会によるウェビナーが、各部会の会長である Corinne Vedel (フラ

ンス)、Karsten Königer (ドイツ)、Bartosz Krakowiak (ポーランド) および本部 Secretary General の Marek Łazewski の指導の下で開催されました。今回のウェビナーには 100 名を超える参加があり、これら 3 カ国の知的財産法に関する最新の動向が紹介されました。

[続きを読む](#)



AIPPI General Secretariat
Tödistrasse 16
8002 Zurich – Switzerland
Tel: +41 44 280 58 80
mail@aippi.org

免責事項：

AIPPI は伝達する情報の正確性を期すべくあらゆる努力をしていますが、これらの情報は、特定の資格を有する専門家の助言に代わるものとみなされるものではありません。AIPPI は、インタビューで表明された意見やウェブの外部リンクを介して提供される情報に対しては一切責任を負いません。